

人間の安全保障とジェンダー委員会 第12回 議事要旨

開催日時 平成23年4月15日 金曜日 15時～17時

出席者 猪口委員長、後藤副委員長、大沢幹事、江原委員、田中委員、恒川委員、原委員、古崎委員

欠席者 小館委員、重川委員、廣瀬委員、山本委員

議題

報告事項

- (1) 第10回及び11回議事要旨(案)の確認

確認された。

- (2) 緊急提言案について

大沢幹事より、第11回委員会後の経過が報告された。すなわち、①3月26日に原案が委員会メンバーに送付され、また委員会メンバーでもある男女共同参画分科会委員長とジェンダー研究分科会幹事に、各分科会でのメール審議を依頼した。②3月28日までに3人からの修正案があり、1人から指摘があった。幹事が修正案を反映し、指摘に対して修正案を作成した。③4月4日までに、委員長と幹事が、修正案と取りまとめの経緯を確認した。幹事会に対して本委員会の設置を発案したのは第一部であることから、4月5日に提言案を事務局および第一部部長に提出した。④4月6日に前第一部部長(現副会長)より、日本学術会議の第四次までの緊急提言を踏まえて提言案を補正することが要請され、4月8日に副会長に補正案が提出された(文案とともに東日本大震災対策委員会への付議を副会長に一任、4月12日までに第一部長、科学者委員会の意見摂取)。

後藤副委員長より、本日までに緊急提言案が対策委員会により採択された旨が報告された(第6次緊急提言として公表)。

- (3) その他

『学術の動向』に本委員会の委員等による特集の掲載を申し込む件につき、大沢幹事より報告。メールで了解いただいた案(資料5)を、4月11日に桜井委員長に提出し、原案通り認められた。8月号に掲載予定であり、よろしく執筆願いたい。

審議事項

- (1) 今後の活動について

原委員より、3月31日～4月1日の福島・仙台訪問にもとづき報告。猪口委員長より千葉県旭市の避難所等の状況につきコメント。避難所における女性専用スペースの必要性、障害児とその母などのニーズ、支援者への支援の重要性、現地対策本部の設置と権限委任の必要性など、意見を交換した。

本委員会としての意思の表出の方法とスケジュールについて、意見を交換した。今後9月までの幹事会日程を参照し、「提言」を出す場合の留意点を確認。猪口委員長から近日中に「総論」案を提示し、構成案について幹事が検討することとした。

- (2) その他

4月11日及び14日に電子メールで図った学術フォーラムの開催につき、資料4に基づいて共催することを決定。事務局より学術フォーラムの申請書を提出することとした。

(議事要旨案作成:大沢)